

運営業務について

運営実績は下記のとおりで、廃棄物処理は安全かつ順調に進んでおります。また、環境モニタリング結果より問題なく管理基準値以下を継続しています。

1 運営実績

(1) 処理実績量 (令和2年5月末時点)

区分	重量 (t)
農林業系廃棄物	6,500
可燃性除染廃棄物	17,116
合計	23,616

(2) 焼却灰発生量 (令和2年5月末時点)

種別	袋数 (個)	重量 (t)	放射性物質濃度 (Bq/kg)
主灰 (地盤改良用収納容器)	623	973	4,000~16,000
主灰 (フレキシブルコンテナ)	3,584	3,601	2,800~25,000
飛灰 (フレキシブルコンテナ)	683	588	1,400~65,000
合計	4,890	5,162	

2 環境モニタリング結果

(1) 放射性物質濃度測定結果

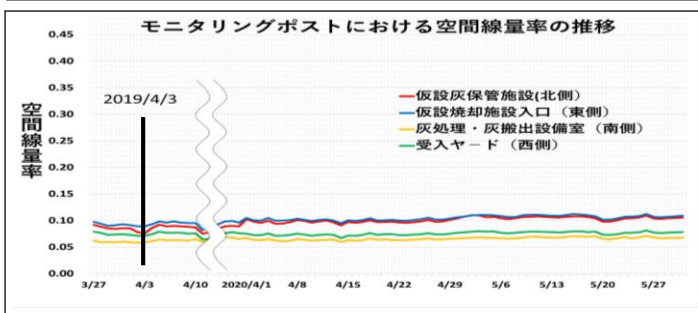
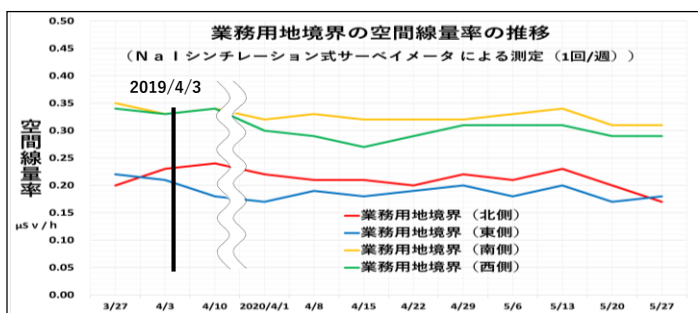
令和2年5月の測定結果は下表のとおりです。

測定項目		測定結果※1	単位
排ガス	煙突	¹³⁴ Cs	N.D.
		¹³⁷ Cs	N.D.
地下水	仮設灰保管施設上流	¹³⁴ Cs	N.D.
		¹³⁷ Cs	N.D.
	仮設灰保管施設下流	¹³⁴ Cs	N.D.
		¹³⁷ Cs	N.D.
雨水	業務用地内雨水柵1	¹³⁴ Cs	N.D.
		¹³⁷ Cs	N.D.
	業務用地内雨水柵2	¹³⁴ Cs	N.D.
		¹³⁷ Cs	N.D.
	雨水調整池	¹³⁴ Cs	N.D.
		¹³⁷ Cs	N.D.

※1 N.D.とは、検出下限値未満であることを示しています。今回の分析結果で検出限界値は、0.47~0.90Bqの範囲でした。

(2) 業務用地空間線量率測定結果

業務用地境界空間線量率及びモニタリングポスト空間線量率は施設稼働前(2019/4/3以前)と同水準で推移しています。



3 施設見学会実績

昨年11月から計10回開催し、137名の方に御見学いただきました。令和2年度に入ってから、新型コロナウイルス等の影響で、見学会の申込はありません。

今後も引き続き、御申し込みを受付しております。

灰搬出について

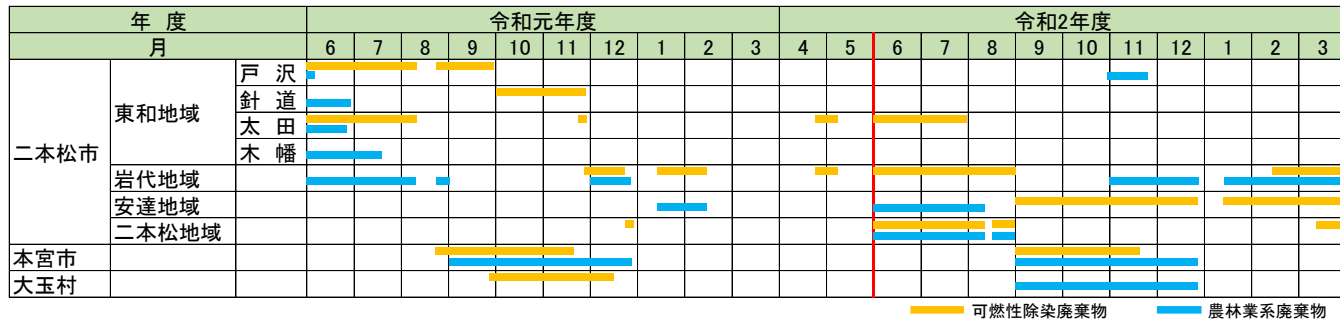
焼却灰 (主灰・飛灰) の昨年10月29日から本年5月31日までの搬出実績は、下記のとおりです。なお、焼却灰は搬出先に合わせた容器 (地盤改良用収納容器・フレキシブルコンテナ) に詰め込み搬出をしています。

種別	袋数(個)	重量 (t)	搬出先
主灰 (地盤改良用収納容器)	452	708	特定廃棄物埋立処分施設 (富岡町)
主灰 (フレキシブルコンテナ)	3,459	3,478	中間貯蔵施設 (大熊町または双葉町)
飛灰 (フレキシブルコンテナ)	641	552	中間貯蔵施設 (大熊町または双葉町)

収集・運搬について

・災害廃棄物の受入等で中断していた農林業系廃棄物等の収集・運搬は、令和2年6月より再開いたしました。
 ・新型コロナウイルスの影響で変更が見込まれる東和小学校の登校日に対しても、収集・運搬車両は従来通り下校時間に指定道路の通行を休止する対策を継続いたします。

1 令和元年度から令和2年度までの収集・運搬実績及び運搬計画（案）



2 収集・運搬の実績数量

区分	年度	令和元年度												令和2年度		累計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
稼働日数		16日	19日	16日	22日	17日	16日	16日	20日	20日	15日	12日	-	6日	11日	206日
運搬量	農林業系廃棄物	389 t	656 t	452 t	1,199 t	821 t	364 t	491 t	478 t	973 t	433 t	53 t	-	-	192 t	6,501 t
	可燃性除染廃棄物	1,492 t	1,490 t	653 t	1,743 t	1,521 t	1,674 t	1,516 t	1,775 t	1,770 t	1,328 t	710 t	-	845 t	595 t	17,116 t
	合計	1,881 t	2,146 t	1,105 t	2,942 t	2,342 t	2,038 t	2,007 t	2,253 t	2,743 t	1,761 t	763 t	-	845 t	787 t	23,617 t
平均運搬車両台数		32台/日	34台/日	20台/日	37台/日	41台/日	42台/日	35台/日	33台/日	31台/日	30台/日	19台/日	-	42台/日	22台/日	32台/日

※ 累計は小数点以下四捨五入の関係で、各月の合計と一致しません。
 ※ 3月は、災害廃棄物処理準備のために収集・運搬は行われておりません。

令和元年台風19号等に係る災害廃棄物処理について

台風19号により発生した災害廃棄物について、下記のとおり処理を完了しました。
 また、焼却灰（主灰・飛灰）は、安達地方広域行政組合の最終処分場（東和グリーンヒル）で処分を行いました。

1 処理対象物

・本宮市の「前田仮置場」に集積された災害廃棄物

2 処理期間

・搬入 4月2日から4月20日 ・焼却 4月11日から4月22日 ・灰処理 4月13日から4月27日

3 処理量

(1) 処理実績量

区分	重量 (t)
災害廃棄物	898

(2) 焼却灰発生量

種別	袋数 (個)	重量 (t)	放射性物質濃度 (Bq/kg)
主灰 (フレキア®ルコンテ)	221	221	67~770
飛灰 (フレキア®ルコンテ)	14	12	2,500~6,000
合計	235	233	

※ 処理期間中の、地元の方々および関係者のご理解とご協力に感謝申し上げます。

【施設見学の間い合わせは、安達地方広域行政組合までお願いいたします】

安達地方広域行政組合 電話 0243-22-1101(平日8:30~17:15)

【施設見学以外のご質問等は、こちらまでお願いいたします】

環境省コールセンター 電話 0120-869-444(平日9:30~18:15)